CASIO®
5427*JA
ECB-500
取扱説明書　保証書付

5427

このたびは、本機をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
ご使用の前に本書の「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
本書はお読みになった後も、大切に保管してください。

本機は、Bluetooth® SMART（以下、Bluetoothと略）に対応した携帯電話等と通信し、時計の時刻を携帯電話の時刻に合わせるなどの機能を持っています（モバイルリンク機能）。

1. 本機は、各国、地域の電波法の適合または認証を取得しております。電波法の適合または認証を取得していないエリアでご使用になると罰せられることがあります。
   詳しくは下記ウェブサイトをご覧ください。
   http://world.casio.com/ce/BLE/
2. 各国の航空法により、航空機内でのご使用は制限されています。航空会社の指示に従ってください。

本機の操作説明（操作ガイド）については、下記ウェブサイトにあるECB-500の「Japanese/日本語」を選んでご覧ください。
http://support.casio.com/wat/bs/

Bluetooth®は、Bluetooth SIG, Inc. USAの商標または登録商標です。

© 2015 CASIO COMPUTER CO., LTD.
MA1501-A

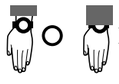
ソーラー充電について

この時計は、ソーラーパネル（文字板）で発電した電気を充電しながら使用します。ご使用の際は、ソーラーパネルに光が当たるように心がけてください。

充電の方法



時計を腕から外しているときは、光が当たる明るい場所に置いてください。



腕につけているときは、ソーラーパネルに衣類の袖がかからないように心がけてください。

注意

- 充電の際、光源の条件や環境によっては時計本体が非常に高温になることがありますので、火傷をしないように注意してください。
- また、以下のような高温下での充電は避けてください。
  - 炎天下に駐車している車のダッシュボードの上
  - 白熱灯などの発熱体に近い所
  - 直射日光が長時間当たり、高温になる所

パワーセービング機能（節電機能）

節電状態になるまでの所要時間	針の機能の状態
午後10時から午前5時50分の間に暗い場所に置いてから約1時間	秒針のみ12時位置で停止し、画面表示を消します。
暗い場所に置いてから約1週間	全ての針が12時位置で停止し、画面表示を消します。

参考

- 節電機能は、以下の方法で解除します。
  - ボタンを操作する
  - 時計を明るい場所に置く

充電に関する警告

充電不足になると警告が現れ、使用できる機能が制限されます。警告が出たら速やかに充電してください。

<充電不足>
秒針が2秒ごとに動きます。

<充電切れ>
全ての針が12時位置で停止します。

バッテリー充電警告機能

安全上のご注意

絵表示について

本書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、色々な絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

⚠危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

△記号は「気をつけるべきこと」（注意）を意味しています（左の例は感電注意）。

⃠記号は「してはいけないこと」（禁止）を意味しています（左の例は分解禁止）。

●記号は「しなければならないこと」（強制）を意味しています（左の例は電源プラグをコンセントから抜く）。

⚠警告

スキューバダイビングには使用しないでください

本機をスキューバダイビングに使用しないでください。
- 本機はダイバーズウオッチではありません。誤って使用すると、事故の原因となります。



電池の取り扱いについて

本機で使用しているボタン電池を取り外した場合は、誤ってボタン電池を飲むことがないようにしてください。特に小さなお子様にご注意ください。

電池は小さなお子様の手の届かない所へ置いてください。万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。

⚠警告

無線について

病院内や航空機内では、病院や航空会社の指示に従ってください。本機からの電磁波などが計器類に影響を与え、事故の原因となる恐れがあります。

高精度な電子機器または微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、使用しないでください。電子機器が誤作動するなどの影響を与え、事故の原因となる恐れがあります。

ペースメーカーなどをご使用の方は、本機を胸部から離してご使用ください。ペースメーカーなどに磁力の影響を与えることがあります。万一異常を感じたら直ちに本機を体より離し、医師に相談してください。

⚠注意

お手入れについて

ケース・バンドは汚れからさびが発生し、衣服の袖口を汚すことがあります。ケース・バンドは常に清潔にしてご使用ください。特に、海水に浸した後放置しておくとさび易くなります。

かぶれについて

時計の本体およびバンドは、直接肌に接触していますので、使用状態によってはかぶれを起こす恐れがあります。
① 金属・皮革に対するアレルギー
② 時計の本体およびバンドの汚れ・さび・汗等
③ 体調不良等
- バンドをきつくしめると、汗をかきやすくなり、空気の通りが悪くなりますのでかぶれ易くなります。バンドは余裕をもたせてご使用ください。
- 「抗菌防臭バンド」は汗などによる細菌の繁殖を抑え、においの発生を防ぐもので、皮膚のかぶれを防ぐものではありません。
- 万一、異常が生じた場合は、ご使用を中止し、医師にご相談ください。

⚠注意

分解しないでください

本機を分解しないでください。けがをしたり、本機が故障する原因となることがあります。

ご使用にあたって

時計表示の確認は、思わぬ転倒やけがの予防のため、十分に安全が確認された場所で行ってください。特に、道路でのマラソンやジョギング、自転車やバイク・自動車等の運転中は事故の原因になることがありますので、十分にご注意ください。また、第三者への接触による事故防止にも十分にご注意ください。

時計着脱の際に、バンドの中留で爪を傷つける恐れがありますのでご注意ください。特に、長く伸ばした爪では、中留の操作はおやめください。

思わぬけがやアレルギーによるかぶれを防ぐため、就寝時は時計をはずすなど十分にご注意ください。

⚠注意

ご使用にあたって

幼児を抱いたり、接したりする場合は、幼児のけがやアレルギーによるかぶれを防ぐため、時計をはずすなど十分にご注意ください。

時計本体（裏ぶたを含む）やバンドに製品保護シールが付いている場合は、ご使用になる前に必ずはがしてください。シールをはがさずにご使用になると、「時計本体やバンド」と「シール」との隙間に汚れが付着し、さびやかぶれの原因となることがあります。

この時計の特長

この時計は、以下の機能を備えています。

◆光で発電して動きます

太陽や照明の光によって発電し、電気エネルギーを充電しながら時計を動かします。

ソーラー充電機能

◆携帯電話と通信できます

Bluetooth® SMART対応の携帯電話と接続し、通信することができます。

モバイルリンク機能

◆ワールドタイムがわかります

世界40都市の時刻を9時側小窓に表示できます。
モバイルリンク機能を使えば、40都市以外の都市を1都市だけ追加し、その都市の時刻を表示できます。

ワールドタイム機能

◆アラームを設定できます

設定した時刻になると、電子音でお知らせします。

アラームモード

◆ストップウオッチとして使えます

24時間まで計測できます。

ストップウオッチモード

◆タイマーとして使えます

設定時間をカウントダウン計測し、残り時間が0になると電子音でお知らせします。

タイマーモード

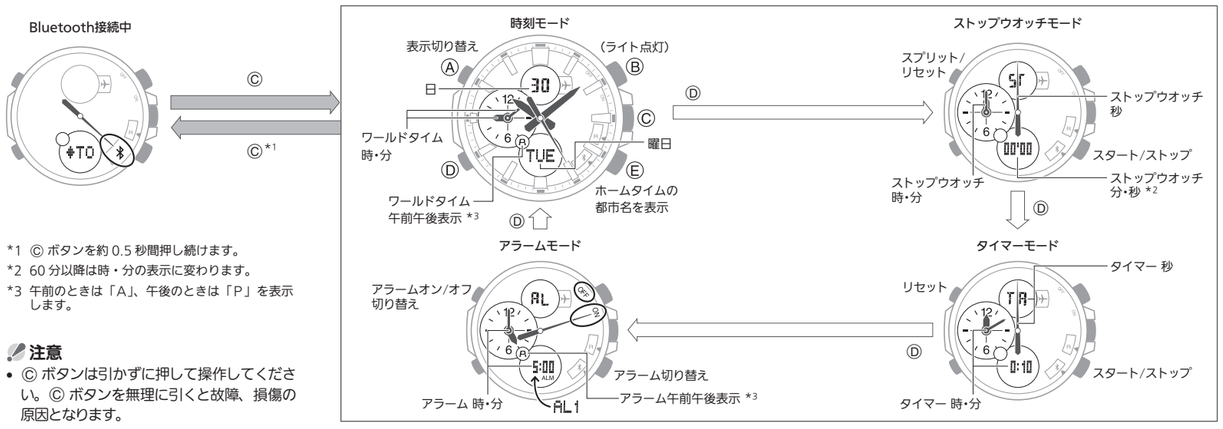
製品仕様

精　　度：平均月差±15秒
基本機能：アナログ部
　時・分（10秒ごとに針が動きます）・秒
　デジタル部
　時・分・秒、午後（P）、12/24時間制表示、日・曜日、フルオートカレンダー（2000～2099年）、サマータイム設定
ワールドタイム機能：世界40都市（40タイムゾーン）＋UTC（協定世界時）の時刻を表示、サマータイム設定、追加都市（40都市以外に1都市を追加可能）、ホームタイムの時刻入れ替え機能
アラーム機能：時刻アラーム
　アラーム数＝5本
　セット単位＝時・分
　アラーム報音時間＝10秒間
ストップウオッチ機能：計測単位＝1/100秒（60分まで）
　1/1秒（60分以降）
　計測範囲＝23時間59分59秒（24時間）
　計測機能＝通常計測、スプリット計測
タイマー機能：計測単位＝1秒
　計測範囲＝24時間
　セット単位＝1分
　タイムアップ時＝10秒間の電子音で報知
モバイルリンク機能：自動時刻修正機能
　決まった時刻に自動で時計を合わせる
　サマータイム自動切り替え機能
　スタンダードタイム／サマータイムを自動で切り替える
　携帯電話探索機能
　時計操作により、携帯電話の音を鳴らす
　針ずれ補正機能
　通信仕様
　Bluetooth® SMART
　通信距離＝～2m（環境により変化）

その他：バッテリー充電警告機能、
　自動復帰機能、
　パワーセービング機能、
　高輝度LEDライト、
　ライト点灯時間切り替え、
　操作音ON/OFF切り替え、
　針退避機能、
　機内モード（通信を無効にする）
使用電池：二次電池
持続時間：約8か月
　使用条件
　・モバイルリンク機能：2回（3分間）／日
　・アラーム：1回（10秒間）／日
　・ライト点灯：1回（1.5秒）／日
　・パワーセービング：6時間／日

モードの種類と切り替え

ボタンを押すごとに以下のようにモードが切り替わります。
- Ⓓボタンを約2秒間押し続けると、時刻モードに切り替わります。



*1 Ⓒボタンを約0.5秒間押し続けます。
*2 60分以降は時・分の表示に変わります。
*3 午前のときは「A」、午後のときは「P」を表示します。

注意
- Ⓒボタンは引かずに押して操作してください。Ⓒボタンを無理に引くと故障、損傷の原因となります。

◆日付と時刻の合わせ方

❶Ⓓボタンを約2秒間押し続けて、時刻モードにします。

❷Ⓐボタンを約2秒間押し続けると、ホームタイムの都市名を表示します。
- ⒺまたはⒷボタンを押して、ホームタイムの都市をセットします。

❸Ⓓボタンを6回押して、秒のセット画面にします。

❹Ⓔボタンを押して、秒を00にリセットします。
- 30～59秒のときは1分繰り上がります。

❺Ⓓボタンを押すと、「時」、「分」、「年」、「月」、「日」「秒」の順で点滅します。
- ⒺまたはⒷボタンを押して、点滅している項目をセットします。

❻Ⓐボタンを2回押して、時刻モードに戻ります。

機能の詳細（操作ガイド）については、下記ウェブサイトにあるECB-500の「Japanese/日本語」を選んでご覧ください。

http://support.casio.com/wat/bs/

ご使用上の注意

■防水性

●防水時計は時計の表面または裏ぶたに「WATER RESIST」または「WATER RESISTANT」と表示されているもので、次のように分類されます。

		日常生活用防水	日常生活用強化防水		
			5気圧防水	10気圧防水	20気圧防水
表示	時計の表面または裏ぶたに表記	「BAR」表記無し	5BAR	10BAR	20BAR
使用例	洗顔、雨	○	○	○	○
	水仕事、水泳	×	○	○	○
	ウインドサーフィン	×	×	○	○
	スキンダイビング（素潜り）	×	×	○	○

- 専門的な潜水＝スキューバダイビング（空気ボンベ使用）でのご使用はお避けください。

●時計の表面または裏ぶたに「WATER RESIST」または「WATER RESISTANT」と表示されていないものは防汗構造になっておりませんので、多量の汗を発する場合、もしくは湿気の多い場所でのご使用や直接水に触れるようなご使用はお避けください。

●防水構造の機種でも、以下のご使用はお避けください。
防水性能の低下や、ガラスの内側が曇る原因になります。
- 「水中で」および「時計に水分がついた状態で」りゅうずやボタンを操作すること
- 入浴のときに使用すること
- 温水プールやサウナなどの高温多湿な環境で使用すること
- 時計を手につけたまま手洗い／洗顔／家事などをするときに、石鹸や洗剤を使うこと

●海水に浸したときは真水で洗い、塩分や汚れを拭き取ってください。

●防水性を保つために定期的（2～3年を目安）なパッキン交換をおすすめします。

●電池交換の際、防水検査を行いますので、必ずお買い上げの販売店または「修理サービス窓口」にお申し付けください（特殊な工具を必要とします）。

●防水時計の一部にデザイン上、皮革バンドを使用しているモデルがありますが、皮革バンド付の状態で、水仕事・水泳など直接水のかかるご使用はお避けください。

●時計が急冷された場合など、ガラスの内側が曇ることがありますが、すぐに曇りが無くなるようであれば特に問題はありません。夏季に高温の室外から室内に入りエアコンの吹き出し口付近で冷気にさらされたり、冬季に暖かい室内から出て屋外の冷気や雪に触れた場合など、外気と時計内部の温度差が大きくなることによって曇る時間が長くなることがあります。
なお、曇りが消えなかったり、時計内部に水が残っている場合は、ただちにご使用をやめて、修理をお買い上げの販売店または「修理サービス窓口」にお申し付けください。

■バンド

●バンドをきつくしめると、汗をかきやすくなり、空気の通りが悪くなりますのでかぶれ易くなります。バンドは指一本が入る程度の余裕をもたせてご使用ください。

●バンドは、劣化やさびなどにより、切れたり外れたりすること、接合部のピンが飛び出したり抜け落ちたりすることがあります。これらは、時計の落下や紛失、けがの原因となります。バンドは常にお手入れをして清潔な状態でご使用ください。

●バンドに弾力性がなくなる、ひび割れ、変色、緩み、接合部のピンの飛び出しや抜け落ちなどの異常がある場合は、ご使用をやめてください。点検・修理（有償）や新しいバンドとの交換を、お買い上げの販売店または「修理サービス窓口」にお申し付けください。

■温度

●自動車のダッシュボードや暖房器具の近く等の高温になる場所に放置しないでください。また、寒い所に長く放置しないでください。遅れ、進みが生じたり、止まったり、故障の原因となります。

●＋60℃以上の所に長時間放置すると液晶パネルに支障をきたすことがありますのでご注意ください。液晶表示は、0℃以下や＋40℃以上では、表示が見えにくくなることがあります。

■ショック

●通常の使用状態でのショックや軽い運動（キャッチボール、テニスなど）には十分耐えますが、落としたり、強くぶつけたりすると、故障の原因になります。
ただし、耐衝撃構造の時計の場合（G-SHOCK/Baby-G/G-ms）は腕につけたままでチェーンソーなどの強い振動や、激しいスポーツ（モトクロスなど）でのショックを受けても時計には影響ありません。

■磁気

●アナログ時計やコンビネーション（アナログとデジタル）時計は、針を動かすために磁石の性質を利用したモーターを駆動させる方式を採用していますが、このモーターは強い磁気（オーディオ機器のスピーカー、磁気ネックレス、携帯電話など）を発生する器具に近づけるとモーターの回転に影響を受け、針の「遅れ・進み・止まり・誤った時刻表示」などの原因となります。

■静電気

●静電気により誤った時刻を表示したりします。また、極度に強い静電気は、電子部品を破損する恐れがあります。

●静電気により、一時的に液晶の点灯していない部分ににじみ現象が発生することがあります。

■薬品類

●シンナー、ガソリン、各種溶剤、油脂またはそれらを含有しているクリーナー、接着剤、塗料、薬剤、化粧品類等が付着すると、樹脂ケース、樹脂バンド、皮革などに変色や破損を生ずることがありますのでご注意ください。

■保管

●長期間ご利用にならないときは汚れ、汗、水分などを拭き取り、高温、多湿の場所を避けて保管してください。

■樹脂部品について

●長時間、他の製品と密着させたり、濡れたまま他の製品と一緒にしておくと、他の製品に色が移行したり、他の製品の色が樹脂部品に移行したりすることがありますので、濡れているときはすぐに水分を拭き取り、他の製品に密着させたままにしないでください。

●長時間、直射日光（紫外線）に当てたり、汚れが付着したまま放置すると色あせする場合があります。

●塗装部品は、使用状況（過度の外力、連続したこすれ、衝撃等）により磨耗し色落ちしたりすることがあります。

●バンドにプリントがしてある場合は、プリント部分を強くこすると他の部分に色がつくことがあります。

●蛍光商品は、長時間濡れたままにしておくと色が落ちる恐れがありますので、濡れているときはすぐに水分を拭き取って、乾かしてください。

●スケルトン（透明）仕様の部品は、汗や汚れ等の吸収や高温多湿への放置により変色を起こすことがあります。

●ご使用状態や保管環境により異なりますが、日々のご使用や長期保管によって劣化し、切れたり、折れたりすることがあります。

■皮革バンドについて

●長時間、他の製品と密着させたり、濡れたまま他の製品と一緒にしておくと、他の製品に色が移行したり、他の製品の色が皮革バンドに移行したりすることがありますので、濡れているときはすぐに柔らかい布などで軽く拭いて、他の製品に密着させたままにしないでください。

●長時間、直射日光（紫外線）に当てたり、汚れが付着したまま長時間放置すると色あせする場合があります。
ご注意：皮革バンドは、摩擦・汚れにより色を移したり、色落ちすることがあります。

■金属部品について

●金属は、ステンレスやメッキ品でも汚れたままご使用になりますと、さびが発生することがあります。汗をかいたときや水に濡らしたときは、柔らかい吸湿性の良い布などでよく拭き取った後に、通気性の良い場所に保管し、よく乾燥させてください。

●ときどき、柔らかい歯ブラシに中性洗剤を水で薄めた液や石鹸水をつけて、こすり洗いをしてください。その後、洗剤成分を水でよく洗い流し、柔らかい吸湿性の良い布などで水分を拭き取ってください。なお、洗うときは「調理用ラップを巻く」などして、時計本体に洗剤や石鹸水がかからないようにしてください。

■抗菌防臭バンドについて

●抗菌防臭バンドは汗などによる細菌の増殖を抑え、においの発生を防ぎ、常に清潔で快適な装着感が得られます。抗菌・防臭の効果を上げるために、バンドの汚れ、汗、水分等は吸湿性の良い柔らかい布で拭き取り、常に清潔にしてご使用ください。抗菌防臭バンドは微生物や細菌の増殖を抑えるためのもので、アレルギー等による皮膚のかぶれ等を抑えるものではありません。

■液晶表示について

●液晶表示は、見る方向によって表示が見えにくくなることがあります。

万一、本機使用や故障により生じた損害、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても、当社では一切その責任を負えませんのであらかじめご了承ください。

無線に関するご注意

●本機は、電波法に基づいて工事設計認証を受けていますので、無線局の免許は不要です。

●本機は、工事設計認証を受けていますので以下の事項を行うと法律で罰せられることがあります。
- 分解および改造すること

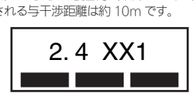
●無線LANは、本機と同じ周波数帯（2.4GHz）を使用しています。これらを利用した製品と本機との間で、互いに電波障害を与えることがあります。

●下記のような環境では、電波状態が悪くなったり、電波が届かなくなったりします。
- 電子レンジ等の磁場、静電気、不要輻射電波の発生する機器の近く
- 鉄筋コンクリート（マンションなど）や鉄骨構造の建物内
- 大型金属製家具の近く
- 各無線機器の間に人が入ったり、間を人が横切るとき、腕を組んだりしたとき
- 腕時計と携帯電話等が別々の部屋にある場合（障害物がある場合）

●電波を使用している関係上、第三者が故意または偶然に傍受することも考えられます。機密を要する重要な事柄や人命に関わることには使用しないでください。

＜以下、ARIB（一般社団法人 電波産業会）に準ずる＞

●本機は2.4GHz帯を使用し、変調方式はDS-SS/FH-SS/OFDM方式、DS-FH、FH-OFDM複合方式以外の“その他の方式”です。また、想定される与干渉距離は約10mです。



●本機の使用周波数帯（2.4GHz）では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局が運用されています。

1. 本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本機と移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局との間で、電波干渉が発生した場合には、速やかに通信チャンネルを変更するか、使用する場所を変えるか、本機の使用を停止してください。
3. 不明な点がある場合やお困りの場合は、お買い上げの販売店または「修理に関するお問い合わせ窓口」にお問い合わせください。

お手入れについて

■お手入れのしかた

時計も衣類同様、直接身につけるものです。長くお使いいただくために、汚れ・汗・水分などは柔らかい布などでこまめに拭き取り、常に清潔な状態でご使用ください。

●海水や泥がついた場合は、真水でよく洗い流してください。

●金属バンドおよび樹脂バンドの金属部品は、柔らかい歯ブラシに中性洗剤を水で薄めた液や石鹸水をつけて、こすり洗いをしてください。その後、洗剤成分を水でよく洗い流し、柔らかい吸湿性の良い布などで水分を拭き取ってください。なお、洗うときは「調理用ラップを巻く」などして、時計本体に洗剤や石鹸水がかからないようにしてください。

●樹脂バンドは、水で洗い、柔らかい布などで水分を拭き取ってください。また、樹脂バンドの表面にシミのような模様が発生することがありますが、人体および衣類への影響はありません。布などで拭き取ってください。

●皮革バンドは、水や汗がついた場合には、柔らかい布などで軽く拭いてください。

●りゅうずやボタンや回転ベゼルは、長期間操作しないと動きが悪くなる場合があります。ときどき、りゅうずや回転ベゼルを回したり、ボタンを押したりしてください。

■お手入れを怠ると

〈さび〉

●時計で使用している金属はさびにくい性質ですが、汚れによりさびが発生します。
- 汚れにより酸素が絶たれると、表面の酸化皮膜が維持できなくなり、さびが発生します。

●さびが発生すると、金属部分に鋭利な箇所ができたり、接合部のピンが飛び出したり抜け落ちたりすることがあります。異常に気がついた場合は、ご使用をやめて、修理（有償）をお買い上げの販売店または「修理サービス窓口」にお申し付けください。

●表面はきれいでも、すきまに付着した汚れやさびがしみ出して、衣類の袖を汚したり、皮膚がかぶれたり、時計の性能が劣化することがあります。

〈劣化〉

●樹脂バンドや樹脂ベゼルは、汗などの水分で濡れたままにしておいたり、湿気の多い場所に放置すると経年劣化し、切れたり、折れたりすることがあります。

〈かぶれ〉

●皮膚の弱い方や体調により、かぶれたりすることがあります。特に、皮革バンドや樹脂バンドをお使いの方は、こまめにお手入れをしてください。万一、かぶれた場合には、そのバンドの着用を中止し、皮膚科の専門医にご相談ください。

本製品で使用している電池について

●専用の二次電池を使用しておりますので、お客様は電池を取り外さないでください。専用の二次電池以外の電池を入れると時計の破損の原因になります。

●二次電池は、ソーラーパネルが受ける光により充電されますので、定期的な電池交換の必要はありません。ただし、長年の充電と放電を繰り返すことにより性能が劣化して、充電しても使用時間が短くなることがあります。その場合は、お買い上げの販売店または「修理に関するお問い合わせ窓口」にご相談ください。

金属バンドの駒詰めについて

金属バンド（フリータイプの中留構造バンド※を除く）の駒詰めには専用の工具が必要となります。
お取り扱いによる、部品の変形や破損、またはけが等を予防するためにも、お買い上げの販売店にご相談ください。
なお、「持込修理サービス受付窓口」においても保証期間内は無償、保証期間経過後は有償にて承っております。
詳しくは、「持込修理サービス受付窓口」または「修理に関するお問い合わせ窓口」へお問い合わせください。
※中留をスライドさせて長さ調整するフリータイプのバンドでは、駒の取り外しはできません。

（例）

